

監 査 報 告 書

私ども監事は、国立大学法人法第11条第4項及び国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第38条第2項に基づき、国立大学法人岐阜大学の平成19年4月1日から平成20年3月31日までの平成19事業年度の業務について監査を実施しました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

監事は、平成19事業年度の監査計画及び一般に認められた監査手続に従い、役員会その他重要な会議に出席するほか、役員（監事を除く、以下同じ）等から職務の執行について聴取し、本部、学部、附属病院等の主要な事業所における業務及び財産について調査しました。また、会計監査人からの報告、説明を受け、財務諸表、事業報告書及び決算報告書につき検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 会計監査人あずさ監査法人の監査の方法及び結果は、相当であると認めます。
- (2) 事業報告書は、国立大学法人岐阜大学の業務運営の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 役員の職務執行に関し、不正の行為又は法令もしくは規定に違反する重大な事実は認められません。

平成20年6月24日

国立大学法人岐阜大学

監事 水谷 嘉之 ⑩

監事 戸田 一彦 ⑩